

事務連絡

令和2年5月22日

各区市福祉事務所生活保護担当課
各区市生活困窮者自立支援制度担当課 } 御中

東京都福祉保健局生活福祉部保護課

東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉課

緊急一時宿泊場所利用終了後の利用者の行先について（第2回）（依頼）

日頃より、生活保護行政の適正な運営に御尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

「緊急一時宿泊場所の利用期間終了後の支援について」（令和2年5月22日付東京都福祉保健局生活福祉部保護課長事務連絡）でお知らせしたとおり、緊急一時宿泊場所退所後の居所の確保が困難である場合に限り、利用期間を最大で令和2年6月7日チェックイン（翌日チェックアウト）まで延長することができることとなりました。また、緊急一時宿泊場所退所後に一時的な居所として宿泊施設を継続利用する場合の手続きについても案内したところです。

つきましては、貴区市で緊急一時宿泊場所を利用している方について、緊急一時宿泊場所退所後の行先について把握させていただくため、お忙しいところ恐縮ですが、下記の調査への御協力をお願いします。

なお、生活困窮者自立支援制度担当課所管分につきましても生活保護担当課で取りまとめをお願いします。

御不明な点は、下記の担当まで御連絡ください

記

1 緊急一時宿泊場所利用終了後の利用者の行先調査

別添「貴区市緊急一時宿泊場所利用者リスト」（令和2年5月22日時点及び令和2年6月8日時点）に、令和2年5月22日時点及び令和2年6月8日時点の緊急一時宿泊場所利用者を記載し、以下のとおり行先を記入の上、下記担当に電子データにて提出してください。

(1) 回答方法

- ・生活保護制度利用の場合
行先をM列に記入又はプルダウンメニューから選択
- ・生活困窮者自立支援制度等利用の場合
行先をN列に記入又はプルダウンメニューから選択
- ・どちらの制度も利用しないと本人が申し出ている場合
具体的な行先をO（オー）列に記入又はプルダウンメニューから選択

